

第 196 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 30 年 4 月 10 日(火) 開催 会場: 岩崎学園 (新横浜 1 号館 8 階)】

1. トランクソリューション株式会社 代表者 山下 知也 氏 (<https://trunk-sol.co.jp/>)

【住所】神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP 西棟 4 階 NEO S-6 【設立】2016 年 8 月
【資本金】9,000 千円

【事業概要】弊社の商品『トランクソリューション』は、装着することで自身のコアマッスルが強化され、姿勢や歩行が改善し、更には身体能力が向上できるようになる装着型機器である。適用としては、病院や介護分野での姿勢矯正・歩行改善のリハビリ機器として、アクティブシニアや健康人での姿勢矯正・健康増進の体幹訓練機器として販売している。また岡山市特区では、福祉用具として採用されている。取締役が大学教授陣 2 名が加わっており、その強みを生かし、姿勢測定センサーや商品を使ったフィットネス事業構想も計画中である。フィットネス事業に関心のある企業を探索中である。

【コメント】この『トランクソリューション』は、ある程度、独歩が可能の方が対象となります。体感を固定するので歩行訓練などを併用すると自身の能力を呼び覚まし、自立可能なレベルに歩行を改善することが出来ます。実際に老人ホームで要介護者が 1 週間 1 回 15 分間のリハビリを半年間行った結果、独歩が可能になり、歩行速度も向上されたという報告があったそうです。あと競合品と比較してみるとまずコルセットは腹部を圧迫する力で固定し、長期使用すると体感を固定するための腹部の筋力が低下し、かえって歩行しづらくなり、またロボットスーツにおいては症状が重い患者が対象となるそうです。



2. 桐生電子開発合同会社 代表者 木暮 一也 氏 (<http://www.krydk.co.jp/>)

【住所】群馬県桐生市広沢町 2 丁目 3330-1 【設立】2015 年 6 月 【資本金】5,000 千円

【事業概要】電子機器の開発、設計、製造販売を行っている。受託開発は勿論であるが人界通信技術開発。小規模事業者を中心とした農業用 IoT の開発、販売を行っている。今後は光センシングを基本技術として植物の生態センサーの開発及びその制御装置を開発し、新しい指標としての内糖バランス計の開発し生活習慣の改善用健康機器として展開したい。また本格的な非侵襲血糖値計の開発にも着手したい。

【コメント】木暮社長は「いつでもどこでも手軽に測定できる世界初の非侵襲の血糖値測定装置を開発したい」とおっしゃっておられました。通常、血糖値を測定するには採血を行います。しかし同社は装置を耳に挟むだけで測定が出来るように開発しております。血糖値の上昇を抑制することが出来れば、生活習慣の改善にも繋がり、予防医療に貢献することが出来ます。

3. 株式会社レゾテック 代表者 関沢 康史 氏 (<http://raisontech.jp/>)

【住所】埼玉県久喜市桜田 5 丁目 23-4 【設立】2017 年 7 月 【資本金】3,630 千円

【事業概要】電磁誘導方式を利用したバッテリーレスのスタイラスペンのセンサー IC と電子ペンの特許技術製品を技術ライセンスとして売り込み中です。電磁誘導の技術ノウハウを生かして、ビーコン端末に適したワイヤレス給電の提案ができます。

今後のビジネス展開として、売り込み中の技術ライセンス、製品採用に向けてのビジネスを機軸としながら、ワイヤレス給電による充電が可能な Bluetooth Low Energy のビーコン端末と、それを利用するスマートフォン向けシステムサービスの提供をします。

【コメント】普段、テキストベースでのやり取りが当たり前になっておりますが同社のスタイラスペンには『手書きの良さを打ち出し、もっと人間らしい気持ちを伝えていきたい』という想いが込められています。特に字を書く、絵を描くなどのクリエイティブな作業に最適なペンです。今後は、韓国・中国・台湾・ベトナム等のアジア圏に展開していきたいとおっしゃっておりました。



4. 株式会社スタジオル 代表者 山地 瞭 氏 (<http://studi-ol.co.jp/>)

【住所】神奈川県横浜市泉区緑園 4-3-1-7-810 【設立】2017 年 4 月 【資本金】300 千円

【事業概要】音楽スタジオ Web 予約プラットフォーム「スタジオル」の運営をしております。独特で複雑な予約管理ルールがあるために Web 予約の導入が困難だった音楽スタジオに Web 予約を即導入できるシステムを開発しました。これにより、音楽を愛する人の練習場所探しとスタジオの空き部屋削減を同時にサポートする仕組みを実現しております。今後は加盟スタジオとユーザーデータベースを活用した関連事業にも進出し、音楽業界の発展に貢献します。

【コメント】同社の『スタジオル』というプラットフォームは業界初の試みだそうです。山地社長は趣味で楽器を演奏するようになり、このプラットフォームの必要性に気が付かれたそうです。現在、楽器を弾いている人と楽器を弾きたいけど実際に弾けていない人との間には大きなギャップがあるので、このギャップを埋めるために「楽器演奏の民主化を図っていきたい」とおっしゃっておりました。

《感想》今回も様々な分野の企業に御発表頂きました。いずれの企業も新しいマーケットを開拓していこうとされておられて、今後の展開が楽しみです。もし今後、発表会での発表をご希望される方がいらっしゃいましたら、お早目にご連絡をお願い申し上げます。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 197 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 平成 30 年 5 月 8 日(火) 13:30~16:00
■会 場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA
(株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード
井 汲 美 樹